

## 武蔵野市平和施策のあり方懇談会設置要綱

## (設置)

第1条 武蔵野市における平和施策のあり方について、市民及び有識者の意見を聴取し、又は助言を求めため、武蔵野市平和施策のあり方懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

## (所管事項)

第2条 懇談会は、次に掲げる事項について意見を述べ、又は助言を行う。

- (1) 武蔵野市における平和施策及び平和事業のあり方に関すること。
- (2) 前号に定めるもののほか、市長が必要と認めること。

## (構成)

第3条 懇談会は、別表に掲げる委員で組織し、市長が選任する。

## (座長及び副座長)

第4条 懇談会に座長及び副座長各1人を置き、座長は委員の互選により選任し、副座長は委員の中から座長が指名する。

2 副座長は、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

## (会議)

第5条 懇談会の会議は、市長が招集する。

2 懇談会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

## (謝礼)

第6条 委員の謝礼は、日額12,000円とする。

## (庶務)

第7条 懇談会の庶務は、市民部市民活動推進課が行う。

## (委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会について必要な事項は、市長が別に定める。

## 付 則

この要綱は、令和5年7月6日から施行する。

## 別表（第3条関係）

学識経験者	1人
国際交流及び多文化共生の関係者	1人
市民団体の関係者	1人
非核都市宣言平和事業実行委員会市民委員	1人
青少年平和交流派遣団の参加者	1人
市民部長兼交流事業担当部長	
教育部長	

## 武蔵野市平和施策のあり方懇談会 委員名簿

(要綱別表順・敬称略)

氏 名	所属等	区 分
たけうち ひさあき 竹内 久顕	東京女子大学現代教養学部准教授	学識経験者
おおすぎ ゆかり 大杉 由加利	公益財団法人武蔵野市国際交流協会 理事長	国際交流及び多文化共生の 関係者
うしだ もりひこ 牛田 守彦	武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会 代表	市民団体の関係者
こもち ともこ 小餅 友子	令和 5 年度非核都市宣言平和事業実行 委員会 副委員長	非核都市宣言平和事業実行 委員会市民委員
たかはし ゆうか 高橋 佑香	平成 29 年度青少年平和交流派遣団 参加者	青少年平和交流派遣団の参 加者
たがわ りょうた 田川 良太	武蔵野市市民部長兼交流事業担当部長	市職員
ふじもと けんご 藤本 賢吾	武蔵野市教育部長	市職員

## 武蔵野市平和施策のあり方懇談会 経過

回	期 日	会 場	内 容
1	令和5年 8月22日(火)	市 役 所 412 会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・懇談会の設置趣旨について</li><li>・本市の平和に関する取組みの経緯等について</li><li>・武蔵野ふるさと歴史館の取組みについて</li><li>・平和施策のあり方について</li></ul>
2	9月28日(木)	市 役 所 802 会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・平和に関する小・中学校における取組みについて</li><li>・本市の多文化共生・交流事業に関する取組みについて</li><li>・中高生世代からの意見聴取について</li><li>・平和事業の課題について</li></ul>
3	11月22日(水)	市 役 所 813 会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・中高生世代からの意見聴取について</li><li>・今後、本市で実施すべき取組み、方向性について</li></ul>
4	12月26日(火)	市 役 所 812 会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後、本市で実施すべき取組み、方向性について</li><li>・報告書(素案)について</li></ul>
5	令和6年 1月24日(水)	市 役 所 812 会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・報告書案について</li></ul>

## 武蔵野市の平和に関するこれまでの取組み

年 月	事 業 名 等
昭和35年 6月	世界連邦に関する宣言
昭和44年11月	三鷹駅北口に世界連邦平和像（北村西望 作）建立
昭和57年 3月	非核都市宣言
昭和60年 2月	平和問題懇談会を設置
昭和61年12月	世界連邦宣言、非核都市宣言の両宣言板を武蔵野公会堂・市民会館に設置
平成 6年 8月	都立武蔵野中央公園で平和祈念式典を開催（武蔵野の空襲から50年）
平成11年 4月	「都立武蔵野中央公園の歴史」の碑を建立
平成19年 4月	日本非核宣言自治体協議会加盟
6月	非核都市宣言25周年記念事業実行委員会を設置
平成20年 4月	非核都市宣言平和事業実行委員会を設置
8月	平和市長会議（現平和首長会議）加盟
平成22年 5月	平和施策懇談会を設置、「武蔵野から伝える戦争体験記録集」発行
11月	市民平和フォーラム「平和への祈り、武蔵野から」
平成23年 9月	武蔵野市平和の日条例上程・可決
11月	平和の日制定記念式典「ピースむさしの 未来へつなぐつどい」を開催 平和の日制定記念植樹
平成24年 8月	青少年平和交流派遣団（中高生12名、大学生3名）を長崎市へ派遣
11月	「武蔵野から伝える戦争体験記録集 第Ⅱ集」発行
平成25年 8月	第8回平和市長会議（広島市）へ参加、同会議において武蔵野市における平和事業の取り組みの紹介や武蔵野の空襲に関するパネル展を開催
平成26年 3月	平和啓発DVD「武蔵野の戦争体験を語り継ぐ～平和を願って～」を作成
11月	「親子で武蔵野の戦争遺跡巡り」を開催 「平和の集い～武蔵野の空襲から70年」を都立武蔵野中央公園で開催
平成27年 3月	平和・憲法手帳発行
8月	「武蔵野から伝える戦争体験記録集 第Ⅲ集」発行 青少年平和交流派遣団（中高生8名、大学生2名）を長崎市へ派遣
11月	「平和の集い～終戦から70年」を都立武蔵野中央公園で開催
平成28年 3月	平和啓発DVD「戦争体験を語り継ぐ 被爆体験者、シベリア抑留者の声」を作成
平成29年 8月	青少年平和交流派遣団（中高生7名、大学生2名）を長崎市へ派遣
平成30年10月	武蔵野市内を飛行するB29の大型写真パネルを作成
令和 2年 8月	横断幕「戦争も核もない世界を武蔵野から 世界連邦に関する宣言 非核都市宣言 宣言自治体 武蔵野市」作成
令和 3年 3月	平和啓発DVD「武蔵野市の空襲とその記憶～中島飛行機武蔵製作所周辺～」を作成、平和・憲法手帳（第2版）発行、英語版パネル展資料を作成

年 月	事 業 名 等
令和3年8月	青少年平和交流派遣団（中高生11名、大学生2名）が青少年ピースフォーラムへ参加（オンライン開催）
11月	武蔵野市平和の日条例制定10周年記念事業「平和の集い」を都立武蔵野中央公園で開催
令和4年8月	青少年平和交流派遣団（中高生12名、大学生2名）を長崎市へ派遣 「青少年ピースフォーラム」や「平和祈念式典」参加
令和5年7月	「武蔵野から伝える戦争体験記録集 第IV集」発行
8月	平和施策のあり方懇談会を設置

## 令和4（2022）年度武蔵野市市民意識調査報告書（抜粋版）

## 1 調査の経緯と目的

武蔵野市では、長期計画・調整計画の策定に先立ち、市民の皆様の市政に対する考えをうかがうことにより現在行っている事務や事業の満足度のほか、新たな行政課題や多様な市民ニーズを把握することを目的に、市民意識調査を実施してきました。

調査結果は、今後の長期計画・調整計画策定を含めた、市政全般に関する基礎資料として活用します。

なお、令和4年度は、平和啓発事業のあり方、事業の方向性の検討のための基礎調査として活用するため、「平和・多文化共生」に関する調査項目を追加して実施しました。

## 2 調査項目

<調査テーマ>	<問番号>
(1) お住まいの地域のことについて	(問1～問11)
(2) 市政に関する情報提供などについて	(問12～問14)
(3) 市の施策に対する満足度・重要度について	(問15～問17)
(4) 市の新型コロナウイルス感染症に関する施策に対する満足度などについて	(問18～問23-1)
(5) <u>平和・多文化共生</u> について	(問24～問34)
(6) 自由意見欄	

## 3 調査設計

- (1) 調査地域 武蔵野市全域
- (2) 調査対象 武蔵野市に居住する満18歳以上の方
- (3) 標本抽出 住民基本台帳からの無作為抽出（4,000人）
- (4) 調査方法 郵送配布－郵送・WEB回収併用
- (5) 調査時期 令和4年（2022）7月27日（水）から8月26日（金）まで
- (6) 回収状況 回収数：1,468件 回収率36.7%

## 4 結果の概要（平和に関する項目の抜粋）

次ページからのとおり

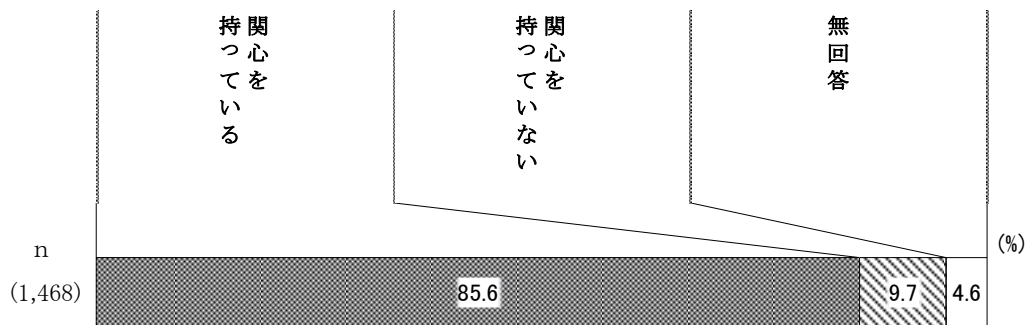
## 5 平和・多文化共生について

### 5-1 「平和」についての関心の有無

◎ 「関心を持っている」が8割台半ばで高い。

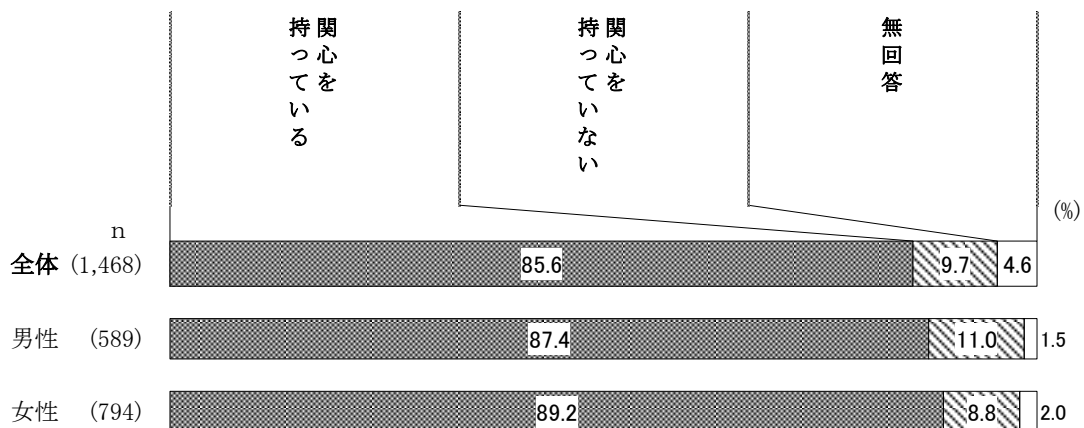
問24 あなたは普段から、「平和」について関心を持っていますか。(○は1つ)

図表5-1 「平和」についての関心の有無



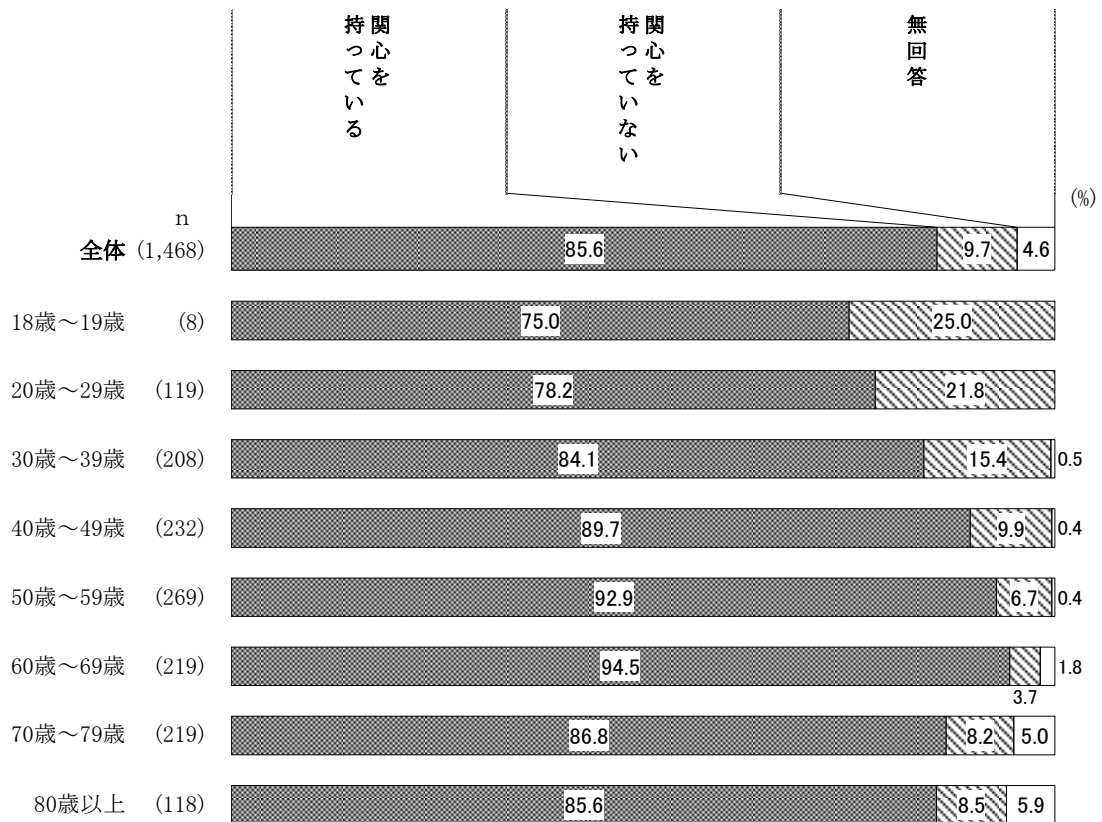
「平和」についての関心の有無は、「関心を持っている」(85.6%)が8割台半ばと最も高くなっている一方、「関心を持っていない」(9.7%)は約1割である。(図表5-1)

図表5-2 「平和」についての関心の有無(性別)



性別で見ると、「関心を持っている」は、男女ともに8割台後半と高くなっている。(図表5-2)

図表5-3 「平和」についての関心の有無(年代別)



年代別で見ると、「興味を持っている」は、60～69歳で9割台半ば、50～59歳で9割台前半と高く、70歳以降は年代が下がるほど低くなる傾向となっている。一方、「興味を持っていない」は、20～29歳で2割台前半と高くなっている。(図表5-3)



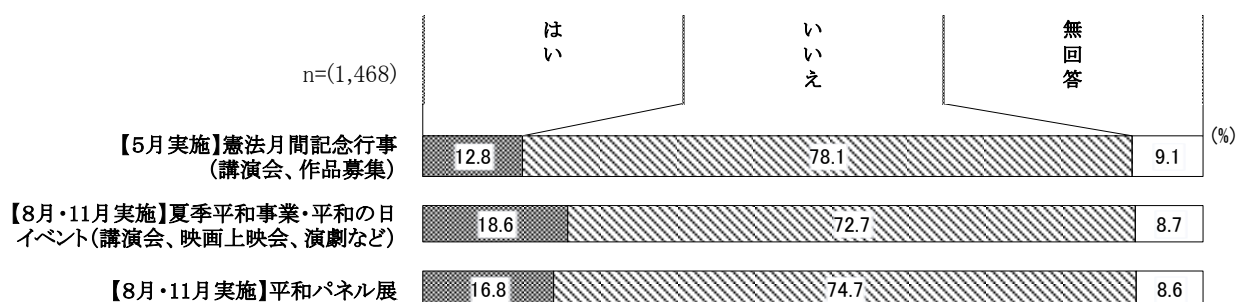
### 5-3 市の平和事業の認知状況

◎ 「はい（知っている）」は、〔夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）〕（18.6%）、〔平和パネル展〕（16.8%）で1割台後半である。

問25 市が平和事業（憲法月間記念行事、夏季平和事業、平和の日イベント、平和パネル展など）を行っています。

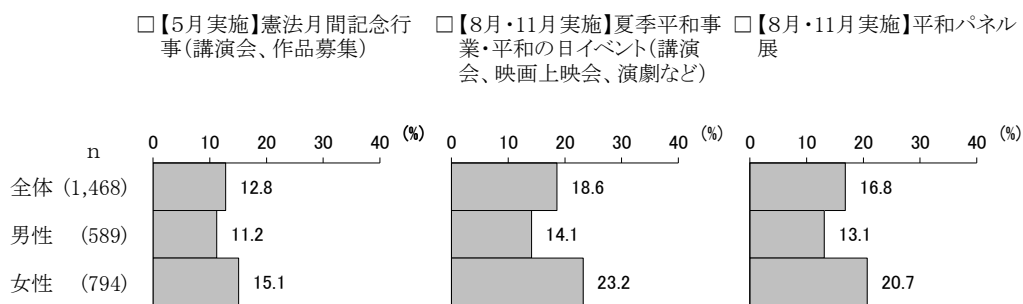
①あなたは、これらの事業を知っていますか。（○は項目ごとに、それぞれ1つ）

図表5-7 市の平和事業の認知状況



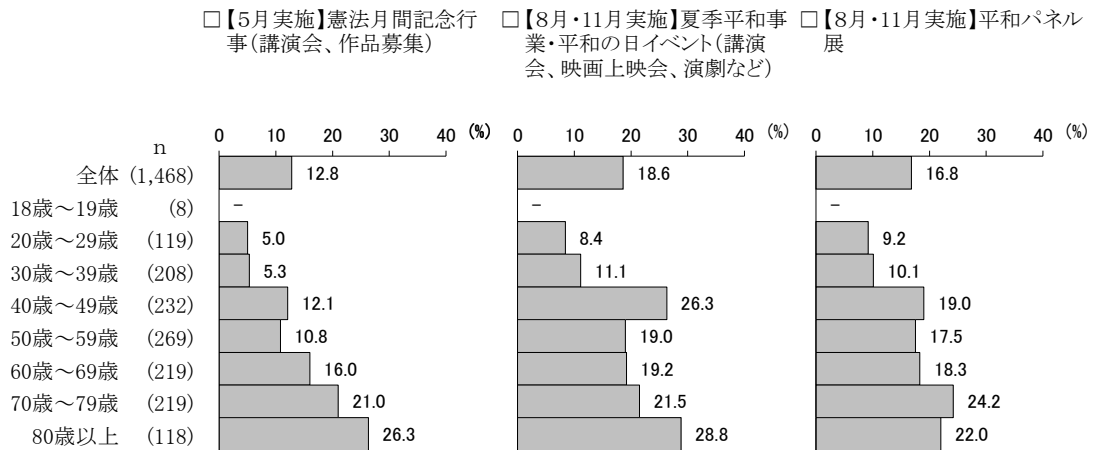
市の平和事業の認知状況をみると、いずれの事業も「いいえ」が7割を超えているのに対し、「はい（知っている）」は、〔夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）〕（18.6%）、〔平和パネル展〕（16.8%）が1割台後半と高く、次いで、〔憲法月間記念行事（講演会、作品募集）〕（12.8%）が1割台前半である。（図表5-7）

図表5-8 市の平和事業の認知状況（「はい」の割合、性別）



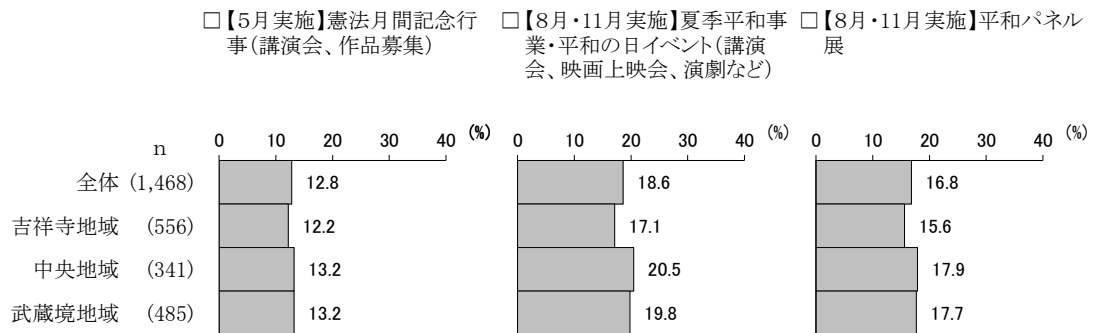
市の平和事業について、「はい（知っている）」割合を、性別で見ると、女性の方が男性より高い傾向となっており、〔夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）〕は、女性の方が男性より9.1ポイント、〔平和パネル展〕も女性の方が男性より7.6ポイント高くなっている。（図表5-8）

図表5-9 市の平和事業の認知状況(「はい」の割合、年代別)



年代別で見ると、いずれもおおむね年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、〔憲法月間記念行事(講演会、作品募集)〕、〔夏季平和事業・平和の日イベント(講演会、映画上映会、演劇など)〕は80歳以上で2割台後半と最も高くなっている。〔平和パネル展〕は、70歳～79歳で2割台半ば、80歳以上で2割台前半と高くなっている。(図表5-9)

図表5-10 市の平和事業の認知状況(「はい」の割合、居住地域別)



居住地域別で見ると、いずれも中央地区が最も高くなっているが、地域による大きな違いは見られない。(図表5-10)

## 5-4 市の平和事業の参加状況

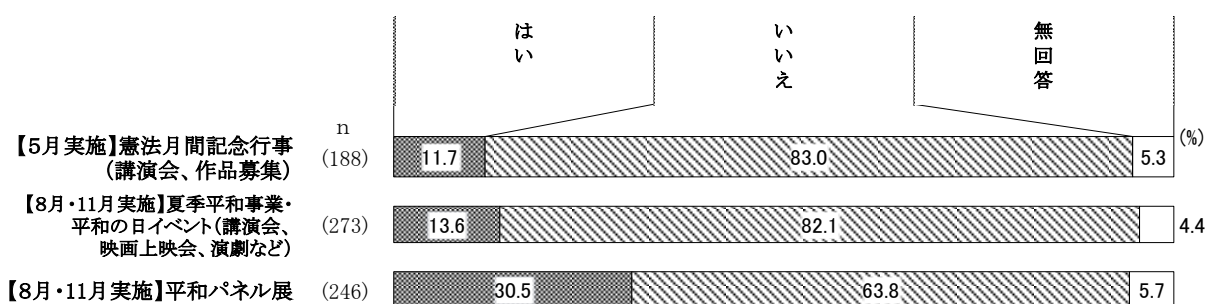
◎ 「はい（参加したことがある）」は、「平和パネル展」（30.5%）が3割と高い。

問25 市が平和事業（憲法月間記念行事、夏季平和事業、平和の日イベント、平和パネル展など）を行っています。

②(①で)「知っている」に○をつけた事業の中で、参加したことがある事業はありますか。

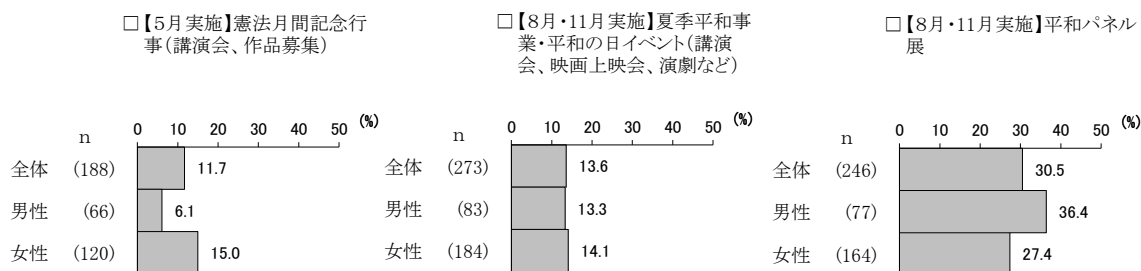
(○は項目ごとに、それぞれ1つ)

図表5-11 市の平和事業の参加状況



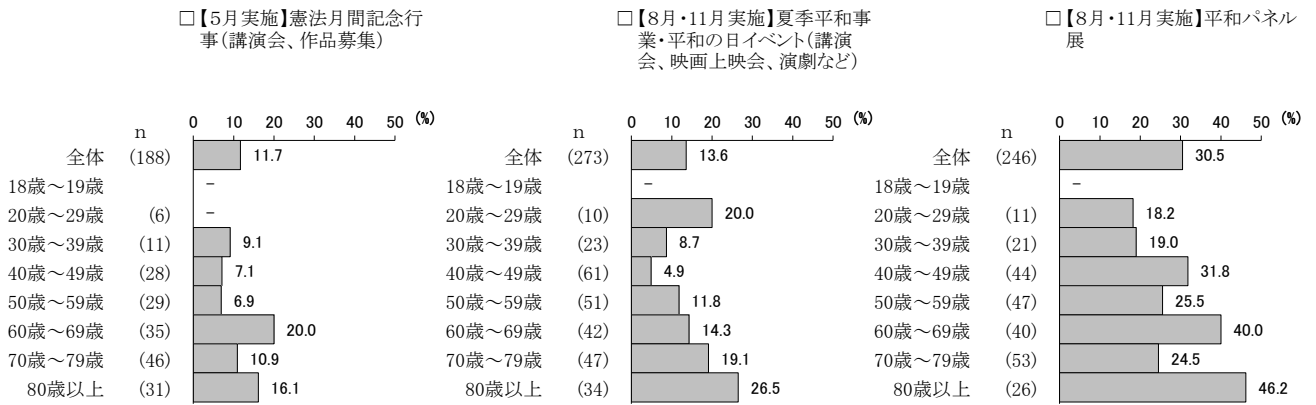
市の平和事業を「はい（知っている）」と回答した人の参加状況を見ると、「平和パネル展」を除き「いいえ」が「憲法月間記念行事（講演会、作品募集）」（83.0%）と「夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）」（82.1%）で8割を超えているのに対し、「はい（参加したことがある）」は、「平和パネル展」（30.5%）が3割と最も高く、次いで「夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）」（13.6%）、「憲法月間記念行事（講演会、作品募集）」（11.7%）がともに1割前半である。（図表5-11）

図表5-12 市の平和事業の参加状況（「はい」の割合、性別）



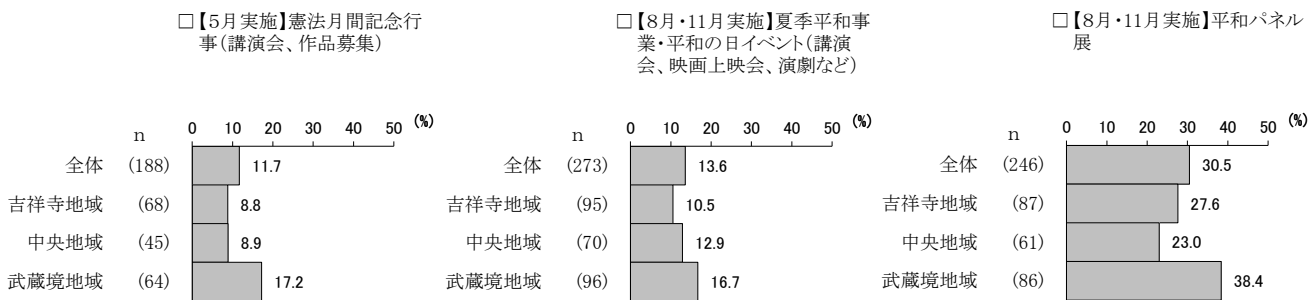
市の平和事業について、「はい（参加したことがある）」割合を、性別で見ると、「憲法月間記念行事（講演会、作品募集）」は、女性の方が男性より8.9ポイント高くなっている。一方、「平和パネル展」は男性の方が女性より9.0ポイント高くなっている。（図表5-12）

図表5-13 市の平和事業の参加状況(「はい」の割合、年代別)



年代別で見ると、〔憲法月間記念行事(講演会、作品募集)〕は、60歳～69歳で2割と最も高くなっている。80歳以上で〔平和パネル展〕が4割台後半、〔夏季平和事業・平和の日イベント(講演会、映画上映会、演劇など)〕が2割台後半と、ともに最も高くなっている。(図表5-13)

図表5-14 市の平和事業への参加経験(「はい」の割合、居住地域別)



居住地域別で見ると、いずれも武蔵境地域で最も高く、〔平和パネル展〕が3割台後半、〔憲法月間記念行事(講演会、作品募集)〕、〔夏季平和事業・平和の日イベント(講演会、映画上映会、演劇など)〕が1割台後半となっている。(図表5-14)

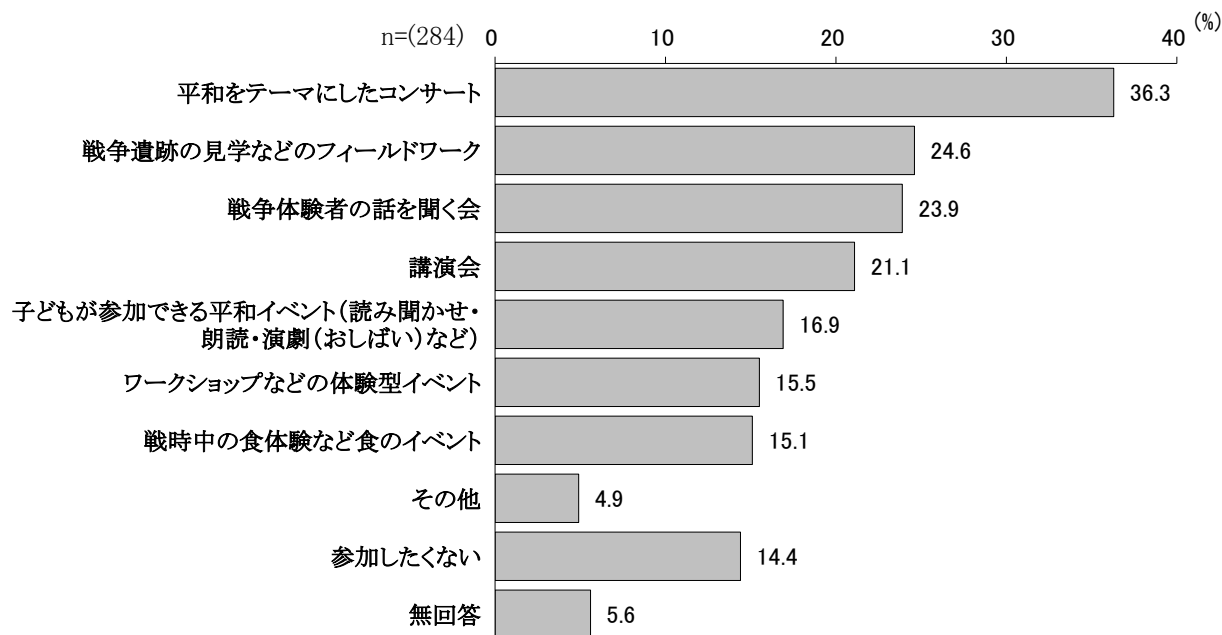
## 5-6 参加したい事業・イベント

◎ 「平和をテーマにしたコンサート」が3割台後半で高い。

【問25-2は、問25でいずれかの事業を①知っている「はい」→ ②参加したことがある「いいえ」を選んだ方にお尋ねします。】

問25-2 どのような事業・イベントであれば参加したいですか。(〇はいくつでも)

図表5-19 参加したい事業・イベント



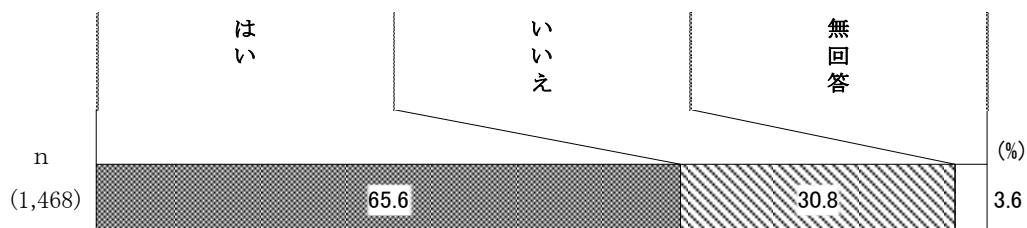
参加したい事業・イベントは、「平和をテーマにしたコンサート」(36.3%)が3割台後半で最も高くなっている。次いで「戦争遺跡の見学などのフィールドワーク」(24.6%)が2割台半ば、「戦争体験者の話を聞く会」(23.9%)、「講演会」(21.1%)が2割台前半で続く。(図表5-19)

## 5-7 戦時中の中島飛行機武蔵製作所の認知度

◎ 「はい（知っている）」が6割台半ばで高い。

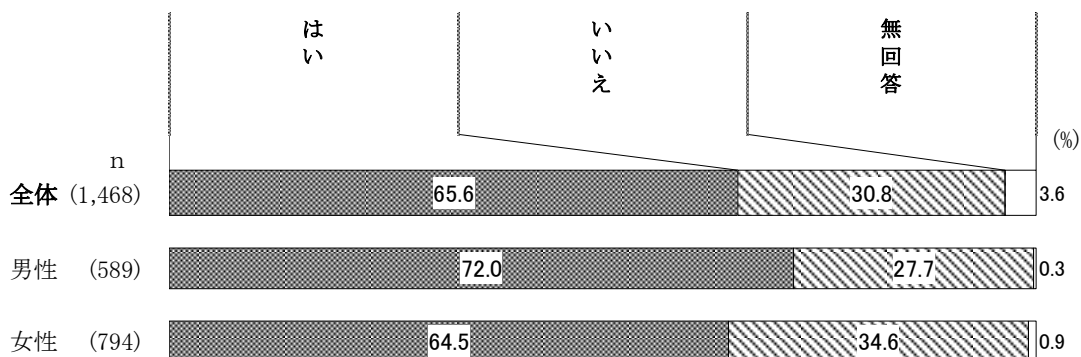
問26 あなたは、現在の都立中央公園がある場所に、戦時中、航空機のエンジン工場（中島飛行機武蔵製作所）があったことを知っていますか。（○は1つ）

図表5-23 戦時中の中島飛行機武蔵製作所の認知度



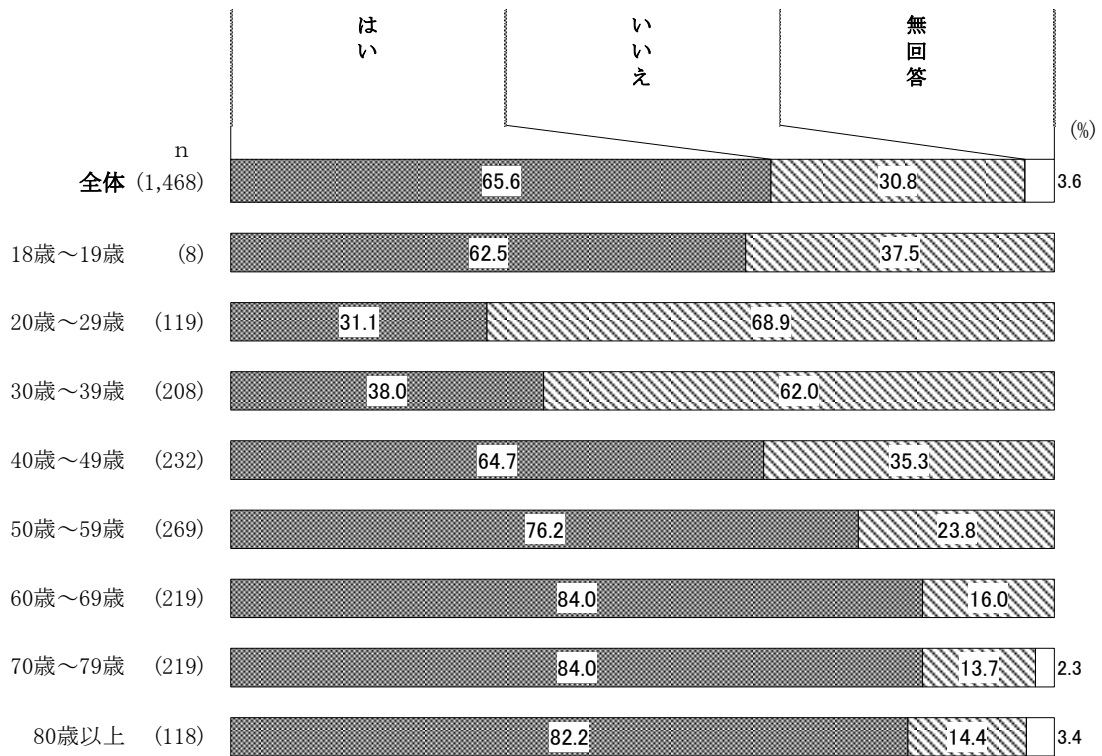
戦時中の中島飛行機武蔵製作所について、「はい（知っている）」（65.6%）と回答した人が6割台半ば、「いいえ」（30.8%）が3割である。（図表5-23）

図表5-24 戦時中の中島飛行機武蔵製作所の認知度（性別）



性別で見ると、「はい（知っている）」は、男性の方が女性より7.5ポイント高くなっている。（図表5-24）

図表5-25 戦時中の中島飛行機武蔵製作所の認知度(年代別)



年代別で見ると、「はい(知っている)」は、おおむね年代が上がるほど増加する傾向となっており、60～69歳、70～79歳、80歳以上で8割を超えて高くなっている。一方で、「いいえ」は、20～29歳で6割台後半、30歳～39歳で6割台前半と高くなっている。(図表5-25)

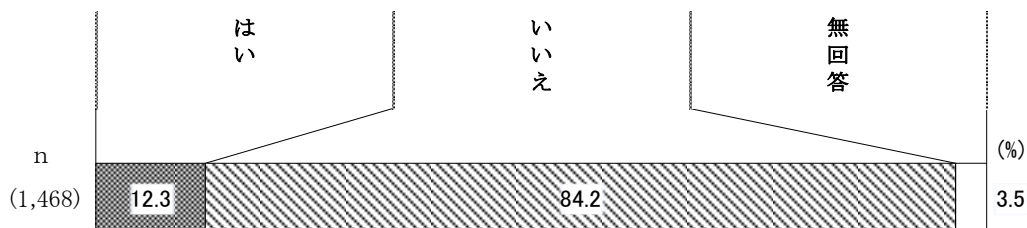
## 5-8 「武蔵野市平和の日」（11月24日）の認知度

◎ 「いいえ」が8割台半ばで高く、「はい（知っている）」が1割台前半である。

問27 市は11月24日\*を「武蔵野市平和の日」に制定していることを知っていますか。(○は1つ)

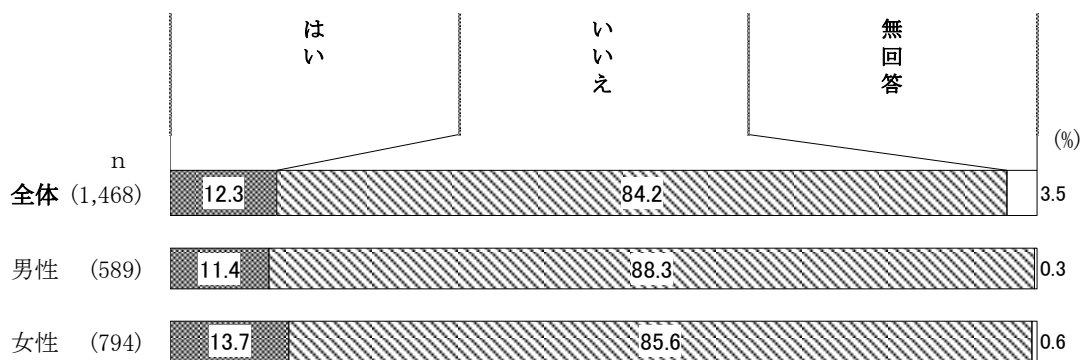
\*：11月24日：第二次世界大戦中、市内に米軍による最初に空襲があった日

図表5-29 「武蔵野市平和の日」(11月24日)の認知度



市が11月24日を「武蔵野市平和の日」に制定していることは、「いいえ」（84.2%）と回答した人が8割以上を占めているのに対し、「はい（知っている）」（12.3%）が1割台前半である。（図表5-29）

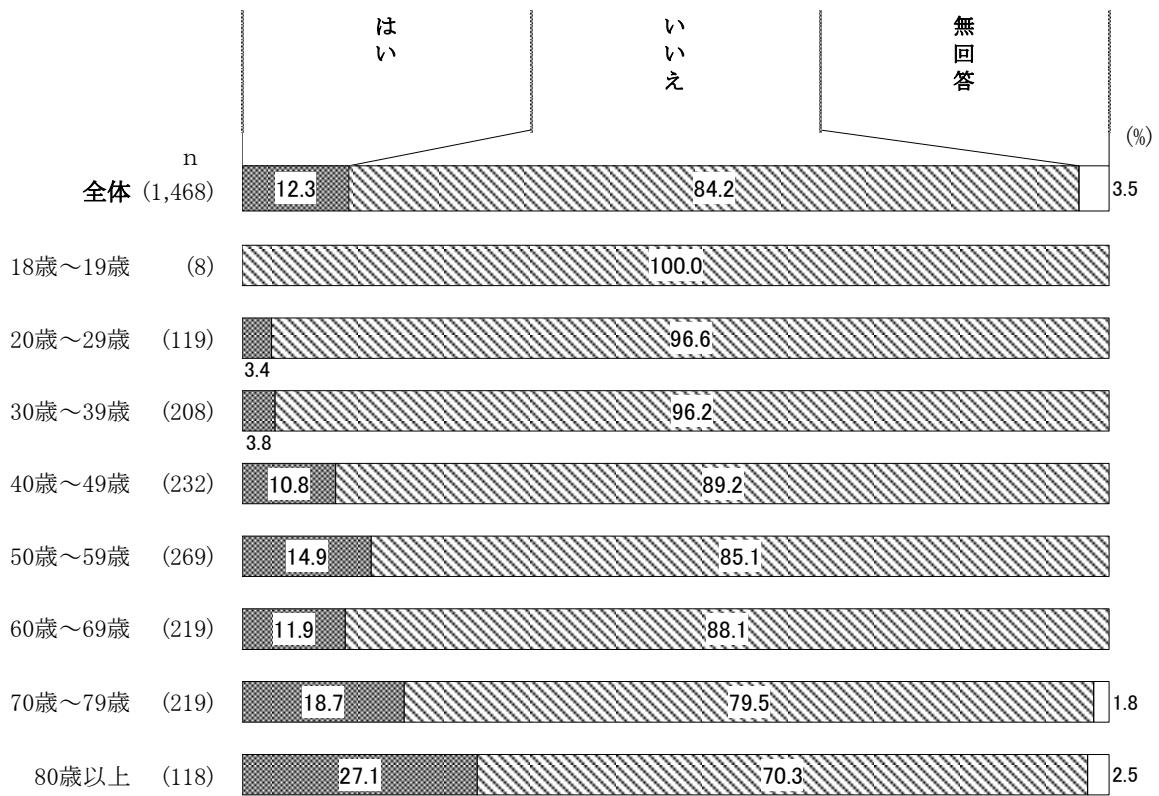
図表5-30 「武蔵野市平和の日」(11月24日)の認知度(性別)



性別で見ると、「はい（知っている）」は、女性の方が男性より2.3ポイント高く、「いいえ」は男女ともに8割を超えている。（図表5-30）



図表5-31 「武蔵野市平和の日」(11月24日)の認知度(年代別)



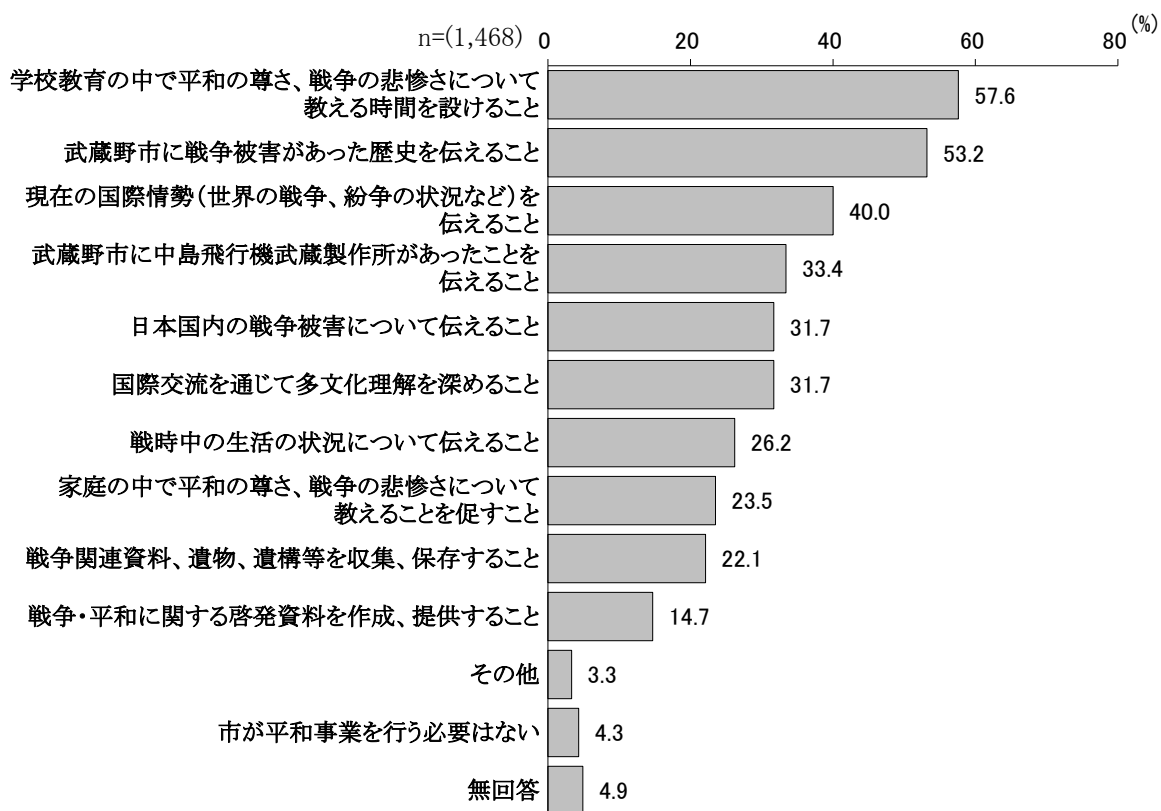
年代別で見ると、「はい(知っている)」は、おおむね年代が上がるほど増加する傾向となっており、80歳以上で2割台後半と最も高くなっている。一方で、「いいえ」は、20～29歳、30歳～39歳で9割を超えて高くなっており、すべての年代で7割を超えている。(図表5-31)

## 5-9 平和施策を進めるうえで市が取り組むべきこと

◎ 「学校教育の中で平和の尊さ、戦争の悲惨さについて教える時間を設けること」が5割台後半で最も高い。

問28 平和施策を進めるうえで、市が取り組むべきことは何だと思えますか。(〇はいくつでも)

図表5-34 平和施策を進めるうえで市が取り組むべきこと



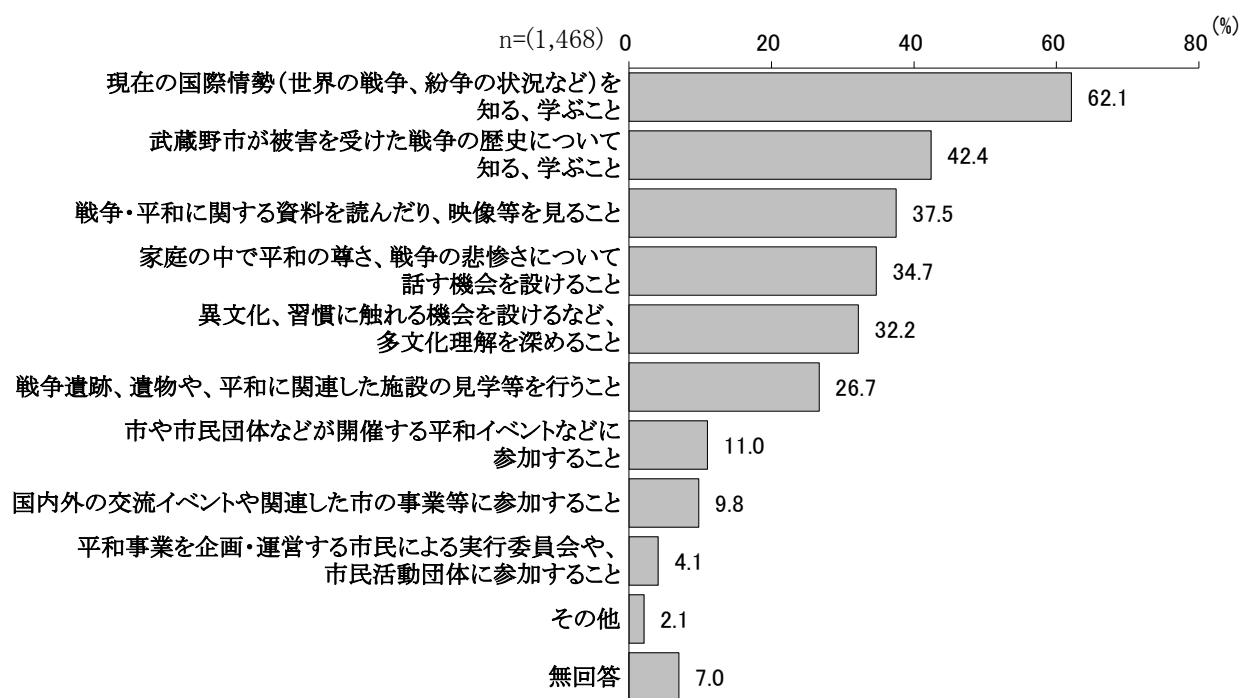
平和施策を進めるうえで市が取り組むべきことは、「学校教育の中で平和の尊さ、戦争の悲惨さについて教える時間を設けること」(57.6%)が5割台後半、「武蔵野市に戦争被害があった歴史を伝えること」(53.2%)が5割台前半と過半数を超えている。次いで、「現在の国際情勢(世界の戦争、紛争の状況など)を伝えること」(40.0%)が4割、「武蔵野市に中島飛行機武蔵製作所があったことを伝えること」(33.4%)が3割台前半で続いている。(図表5-34)

## 5-10 平和の尊さ、戦争の悲惨さを継承するために自身が取り組めること

◎ 「現在の国際情勢（世界の戦争、紛争の状況など）を知る、学ぶこと」が6割台前半で高い。

問29 平和の尊さ、戦争の悲惨さを次世代に継承するために、あなたが取り組めることはどのようなことだと思いますか。（〇はいくつでも）

図表5-37 平和の尊さ、戦争の悲惨さを継承するために自身が取り組めること



平和の尊さ、戦争の悲惨さを次世代に継承するために自身が取り組めることは、「現在の国際情勢（世界の戦争、紛争の状況など）を知る、学ぶこと」（62.1%）が最も高く6割を超えている。次いで、「武蔵野市が被害を受けた戦争の歴史について知る、学ぶこと」（42.4%）が4割台前半、「戦争・平和に関する資料を読んだり、映像等を見ること」（37.5%）が3割台後半、「家庭の中で平和の尊さ、戦争の悲惨さについて話す機会を設けること」（34.7%）が3割台半ば、「異文化、習慣に触れる機会を設けるなど、多文化理解を深めること」（32.2%）が3割台前半と続く。（図表5-37）

## 中高生世代に対する平和についてのアンケート

### 1 目的

今後の本市の平和施策のあり方について検討を進めるにあたり、若い世代の平和への関心や事業参加意向等を聴取する

### 2 調査対象

- (1) 中学生
- (2) 高校生（世代）
- (3) 青少年平和交流派遣団の過去参加者

### 3 調査方法

- (1) 中学生
  - ・市立中学校全生徒に配付されている学習者用コンピュータを通じてアンケートを配付
- (2) 高校生（世代）
  - ① 中高生世代ワークショップ「Teens ムサカツ」の参加者にアンケートを配付
  - ② 中高生リーダーにアンケートを配付
  - ③ 中高生世代へのヒアリング
    - 場所：武蔵野プレイス 地下2階ティーンズスタジオ
    - 内容：職員が2名常駐し中高生等へのヒアリングを行う  
(平日1日・土曜日1日の計2日間)
- (3) 青少年平和交流派遣団の過去参加者
  - ・過去参加者にアンケートを配付

### 4 調査時期

令和5年11月1日（水）～11月14日（火）

※③中高生世代へのヒアリングは、11月10日（金）、11日（土）に実施

### 5 回収結果

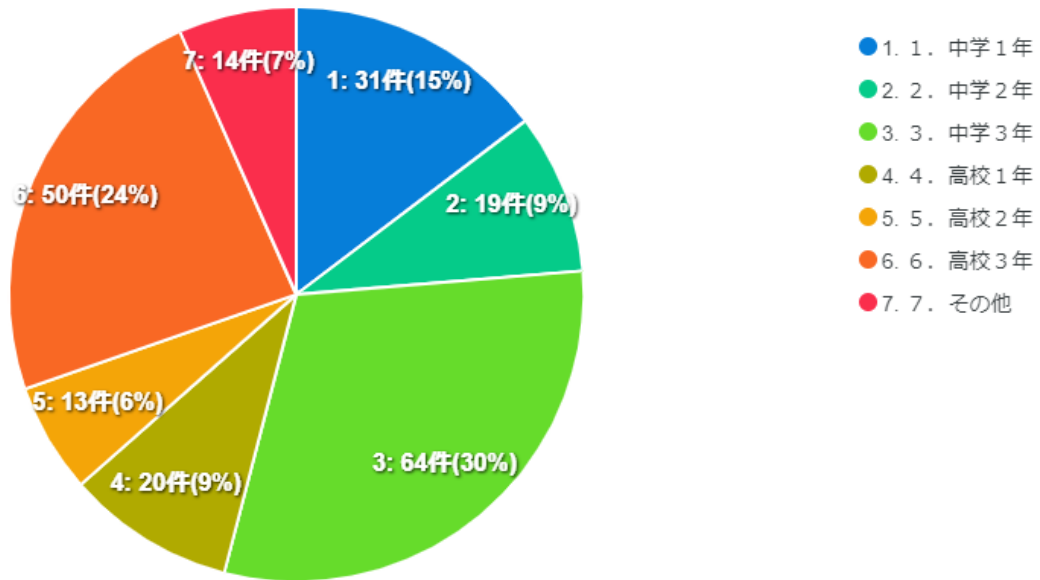
配付数：約2,200件

回収数：211件（回収率9.6%）

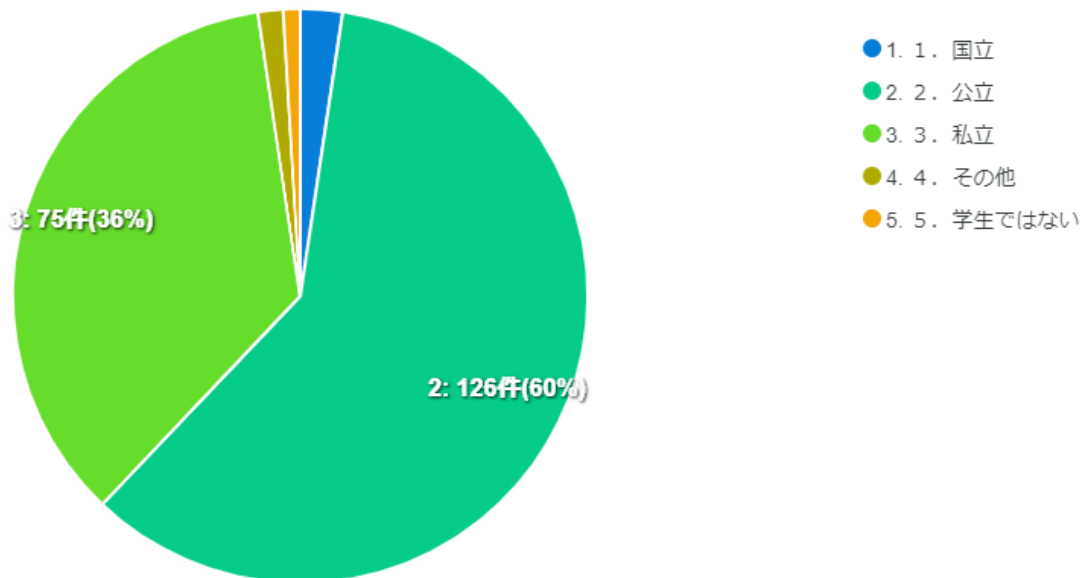
集計結果は次ページからのとおり

中高生世代に対する平和についてのアンケート（集計結果）

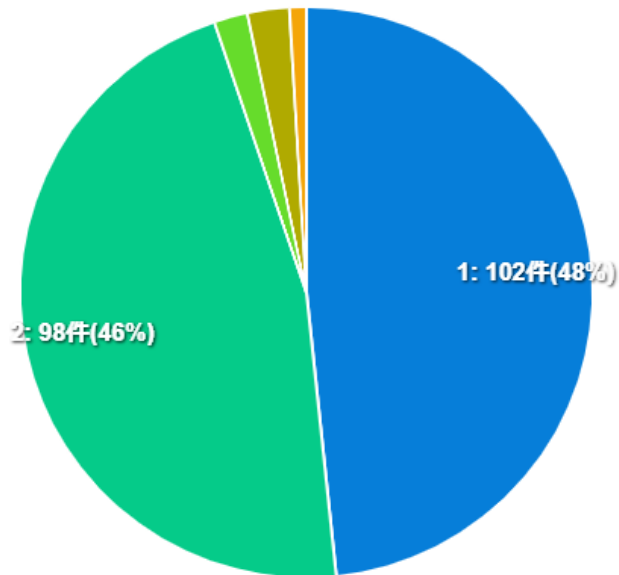
■あなたの学年を教えてください。



■通っている学校の種類を教えてください。

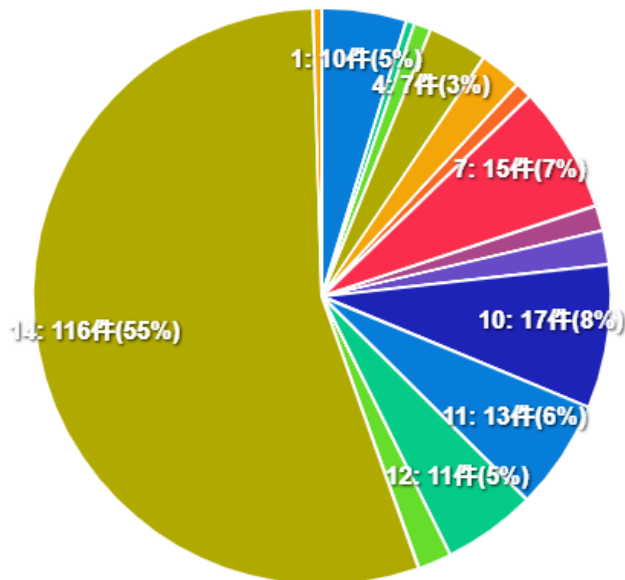


■性別を教えてください。



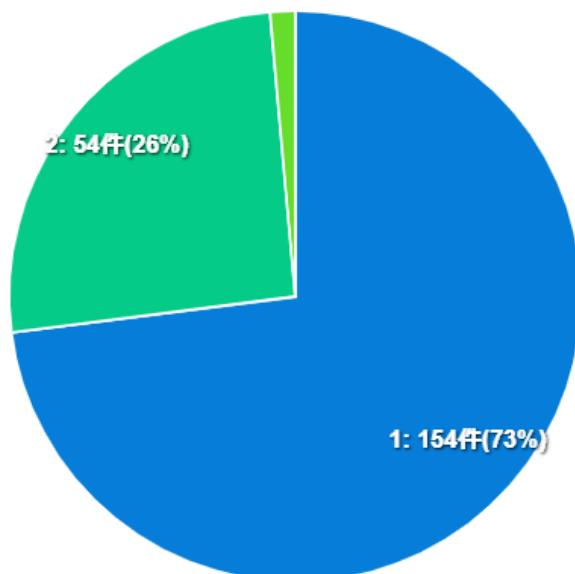
- 1. 1. 男性
- 2. 2. 女性
- 3. 3. それ以外
- 4. 4. 回答しない
- 5. 5. 未回答

■住んでいるところを教えてください。



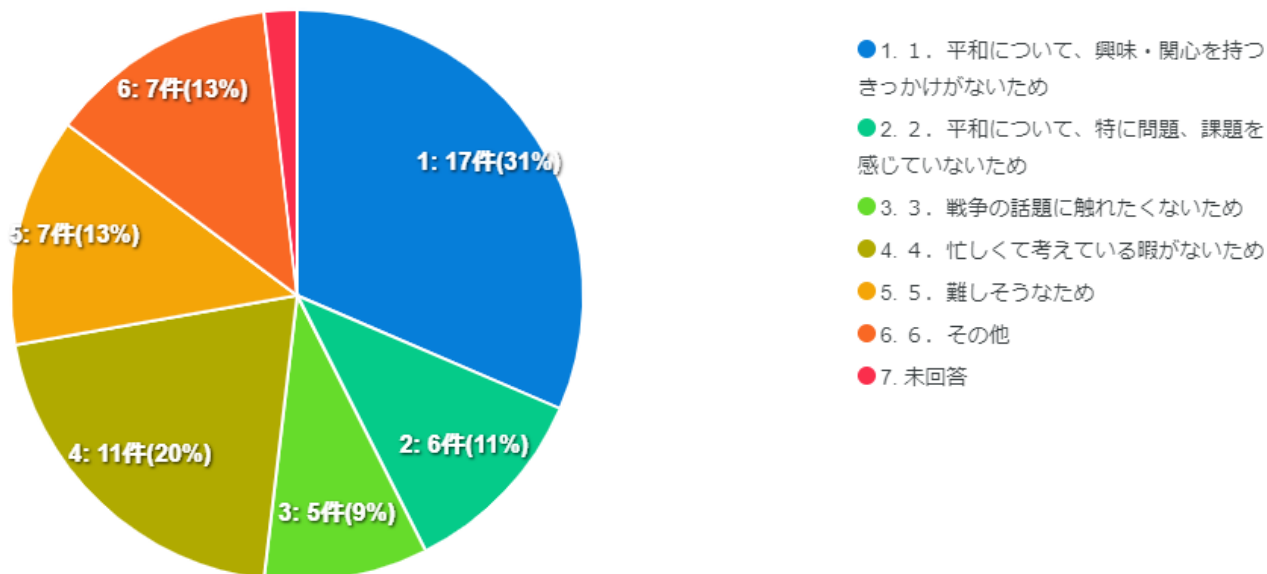
- 1. 1. 吉祥寺東町
- 2. 2. 吉祥寺南町
- 3. 3. 御殿山
- 4. 4. 吉祥寺本町
- 5. 5. 吉祥寺北町
- 6. 6. 中町
- 7. 7. 西久保
- 8. 8. 緑町
- 9. 9. 八幡町
- 10. 10. 関前
- 11. 11. 境
- 12. 12. 境南町
- 13. 13. 桜堤
- 14. 14. 市外
- 15. 15. 未回答

問1 あなたは普段から、「平和」について関心を持っていますか。

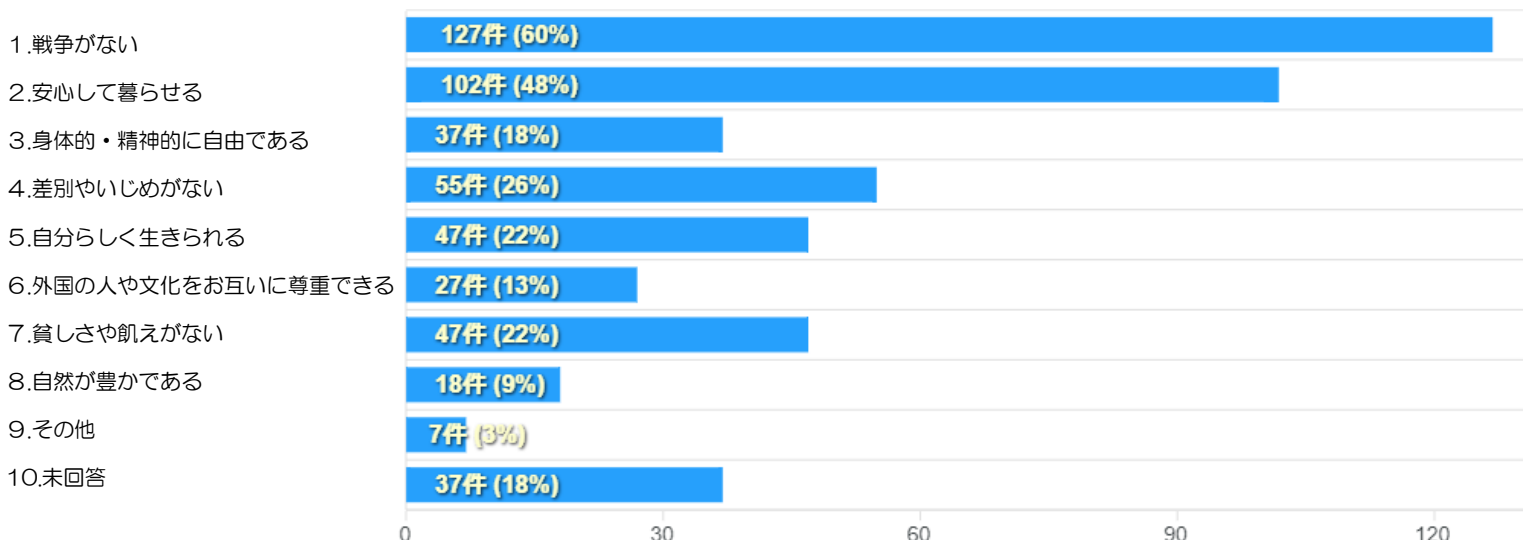


- 1. 1. 関心を持っている
- 2. 2. 関心を持っていない
- 3. 3. 未回答

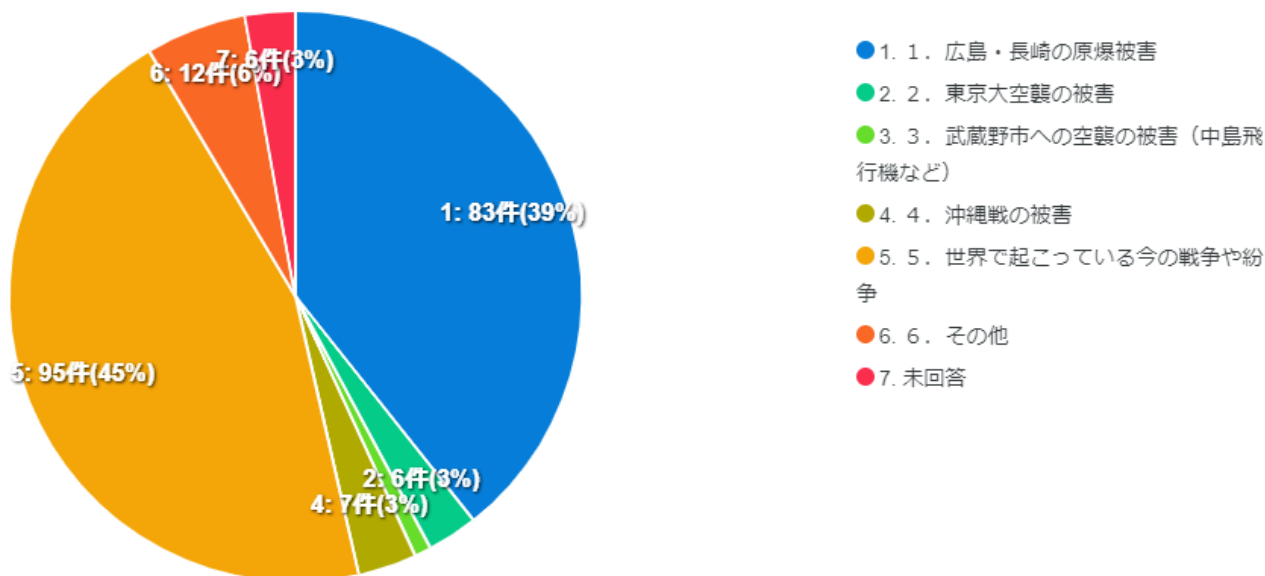
問1で「2. 関心を持っていない」を選んだ方にお尋ねします。  
 問1-1 あなたが上記で回答した理由についてお答えください。



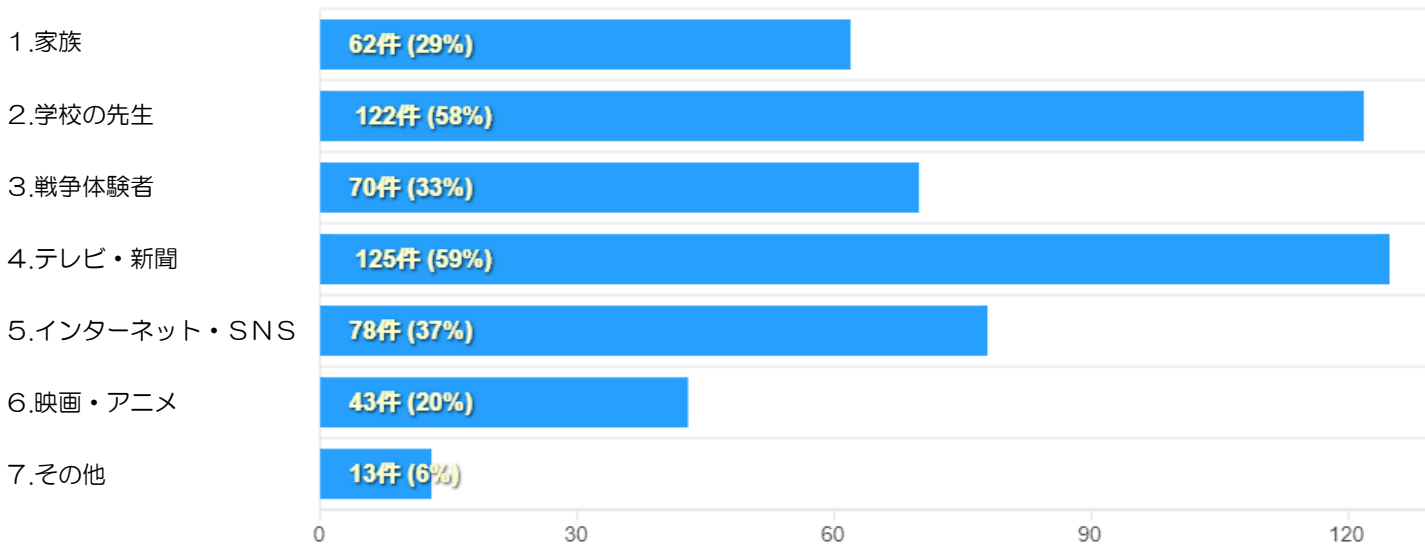
問2 あなたにとって、「平和」とはどのような状態だと思いますか。(3つまで)



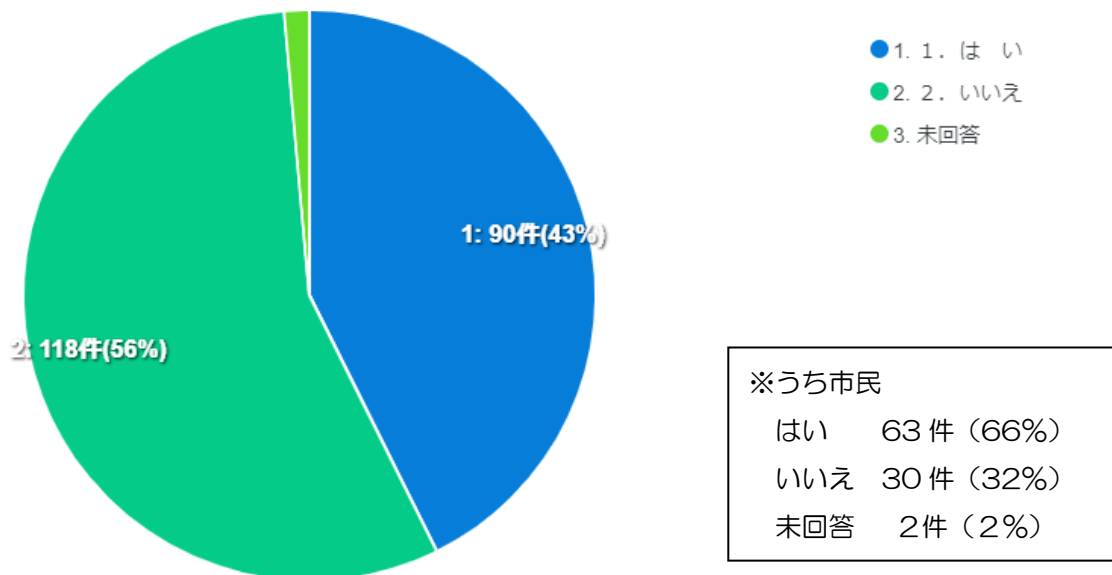
問3 あなたが「戦争」と聞いたときに一番にイメージするものは、どのようなものでしょうか。



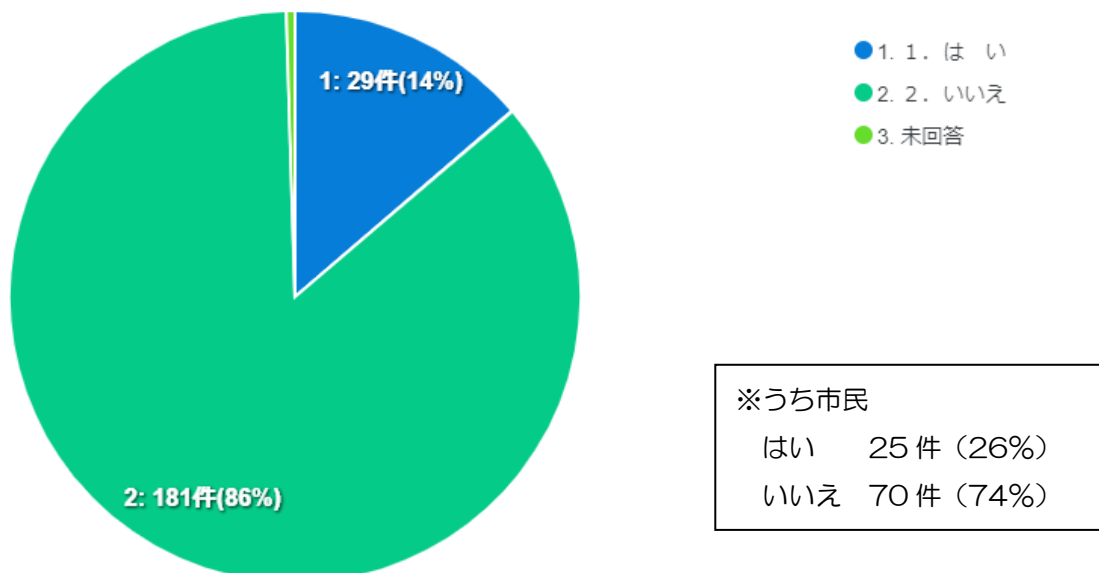
問4 戦争の様子について、だれ（何）を通じて聞いたことがありますか。（3つまで）



問5 あなたは、現在の都立武蔵野中央公園（はらっぱ公園）がある場所に、戦時中、航空機のエンジン工場（中島飛行機武蔵製作所）があったことを知っていますか。

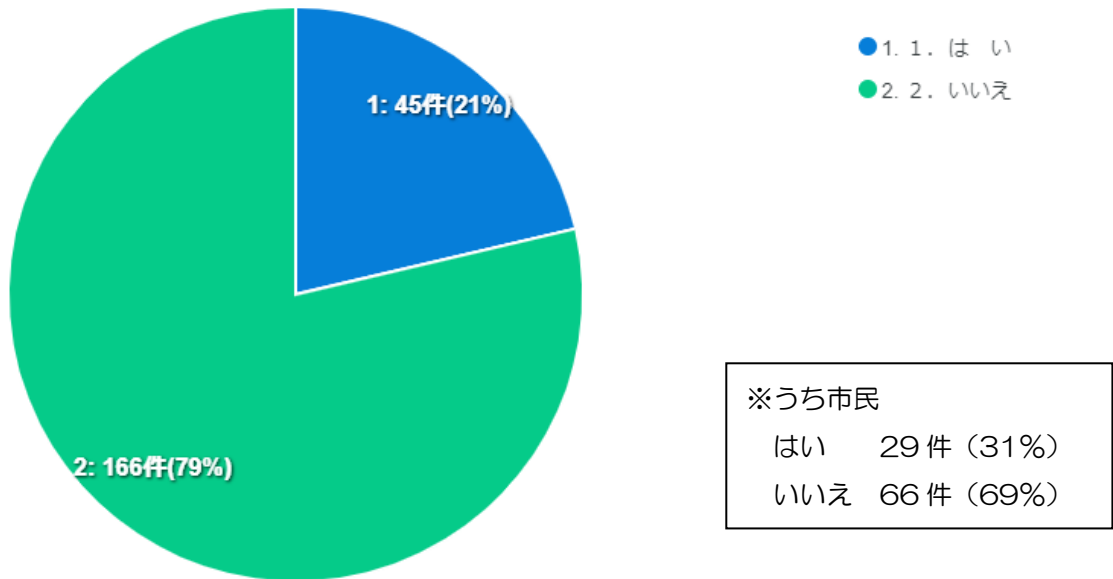


問6 武蔵野市は、第二次世界大戦中に市内にアメリカ軍による最初の空襲があった11月24日を「武蔵野市平和の日」に制定していることを知っていますか。

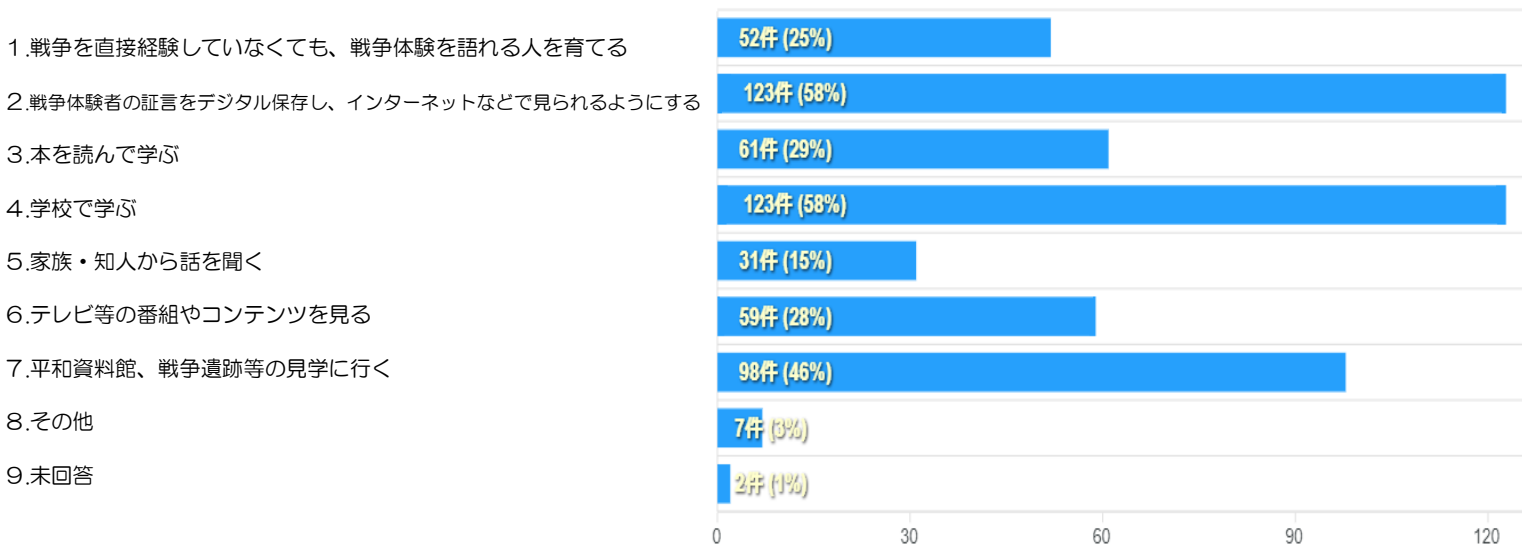




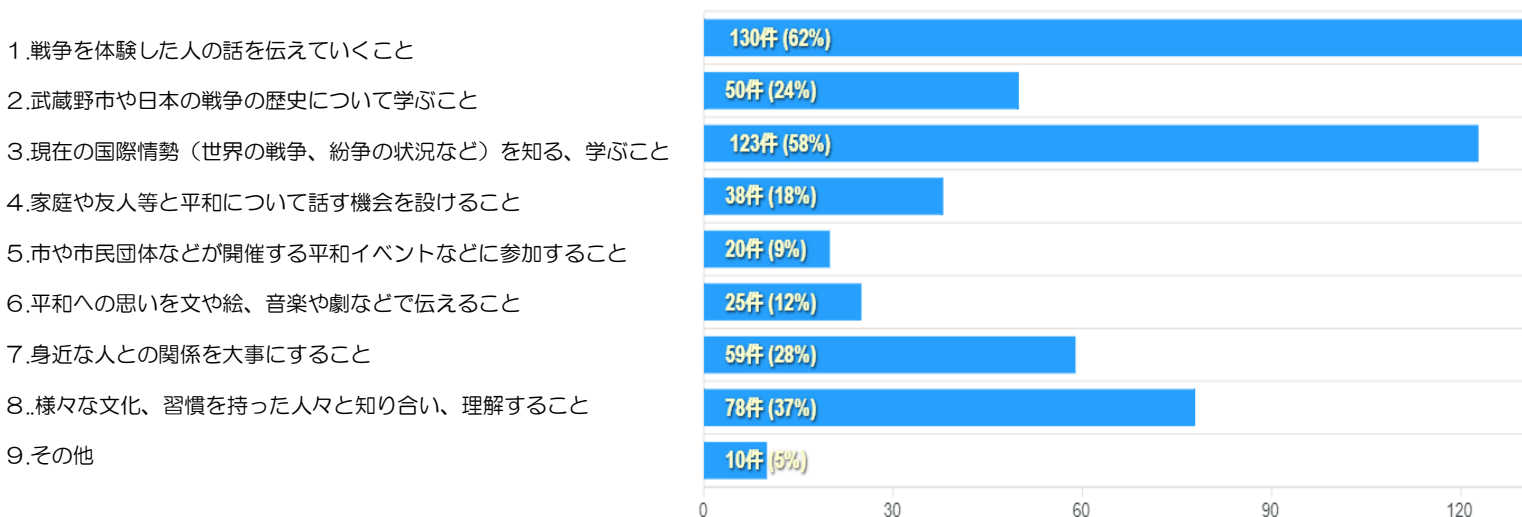
問7 武蔵野市の井の頭自然文化園彫刻園には、武蔵野市名誉市民である北村西望（きたむらせいぼう）氏が作成した長崎の平和公園にある『平和祈念像』の原寸大の原型があることを知っていますか。



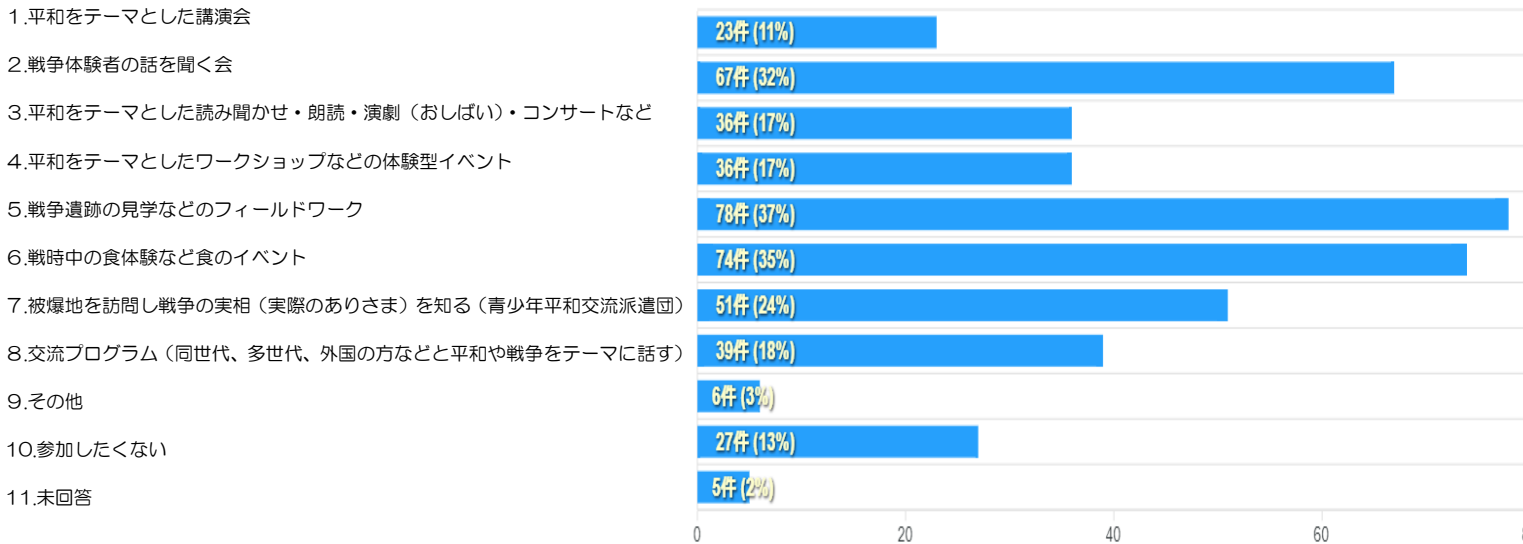
問8 戦争を記憶している方々が高齢化し、戦争体験を直接聞くことが難しくなっています。あなたは、戦争体験を引き継いでいくための方法としてどのような方法がよいと思いますか。（3つまで）



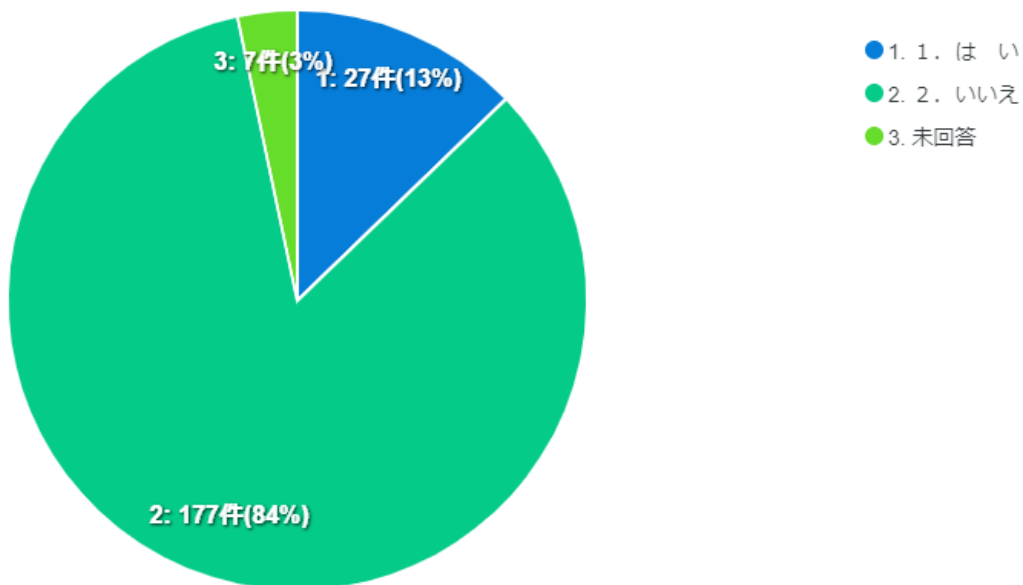
問9 「平和」のために、あなたが大切だと思うこと、必要だと思うことはどのようなことですか。（3つまで）



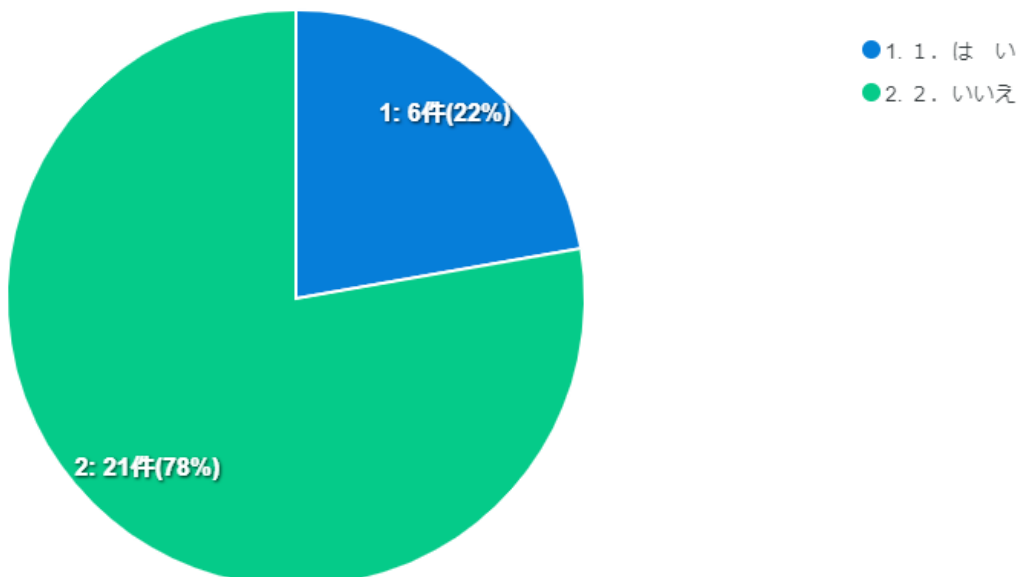
問 10 平和をテーマとしたどのような事業・イベントがあれば参加したいですか。(3つまで)



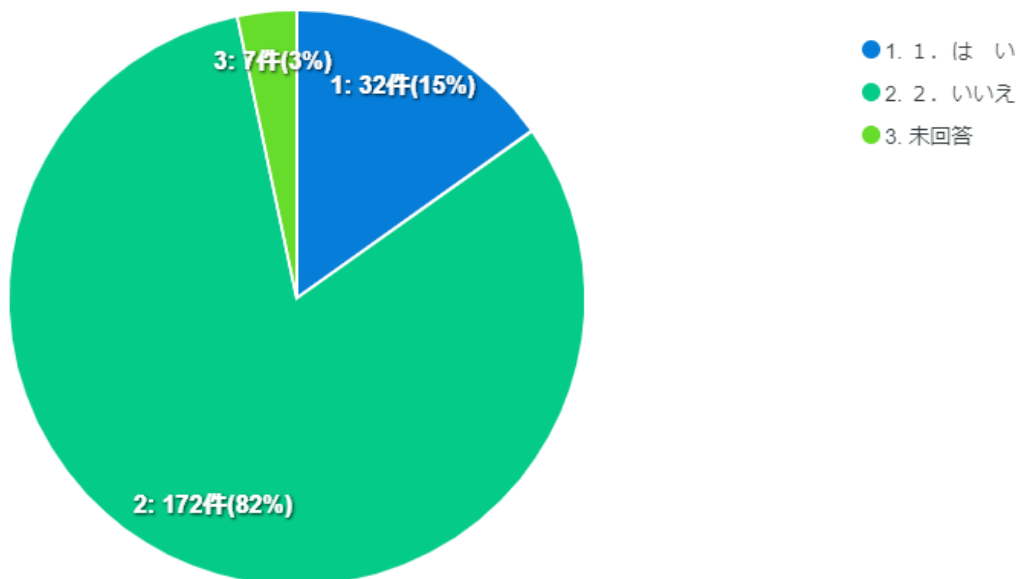
問 11 ア) 武蔵野市は毎年、様々な平和事業や、戦後〇年等の節目の年に青少年平和交流派遣事業を行っています。①あなたは、【5月実施】憲法月間記念行事を知っていますか。



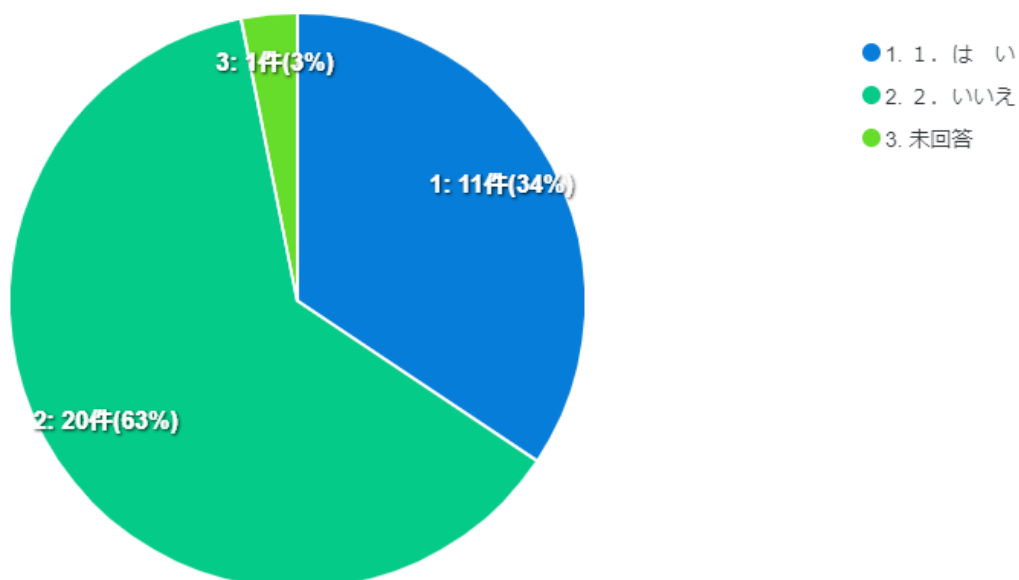
問 11 ア) ② ①で「はい」を選んだ方は、お答えください。【5月実施】憲法月間記念行事に参加したことはありますか。



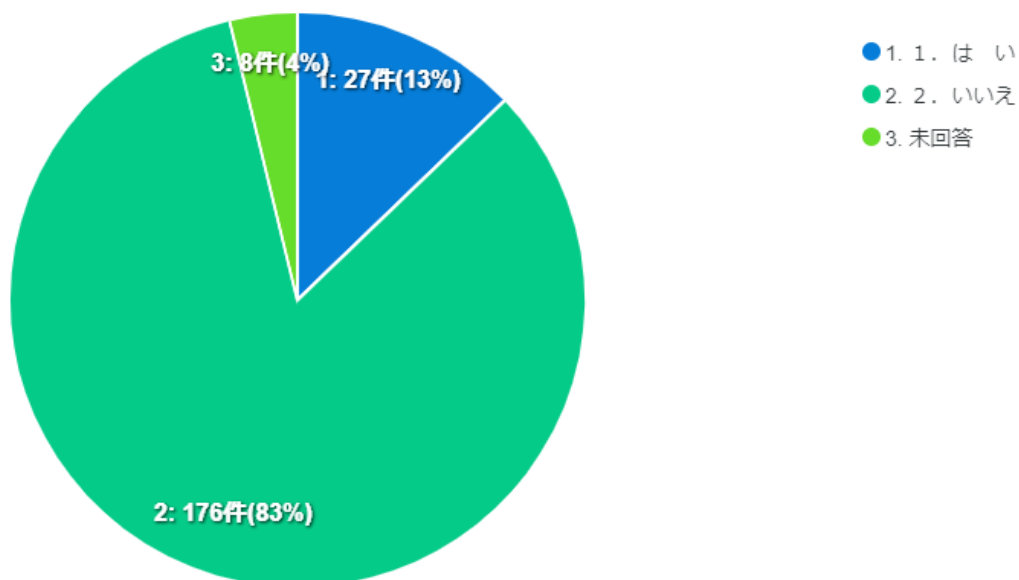
問11 イ) ①あなたは、【8月・11月実施】夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）を知っていますか。



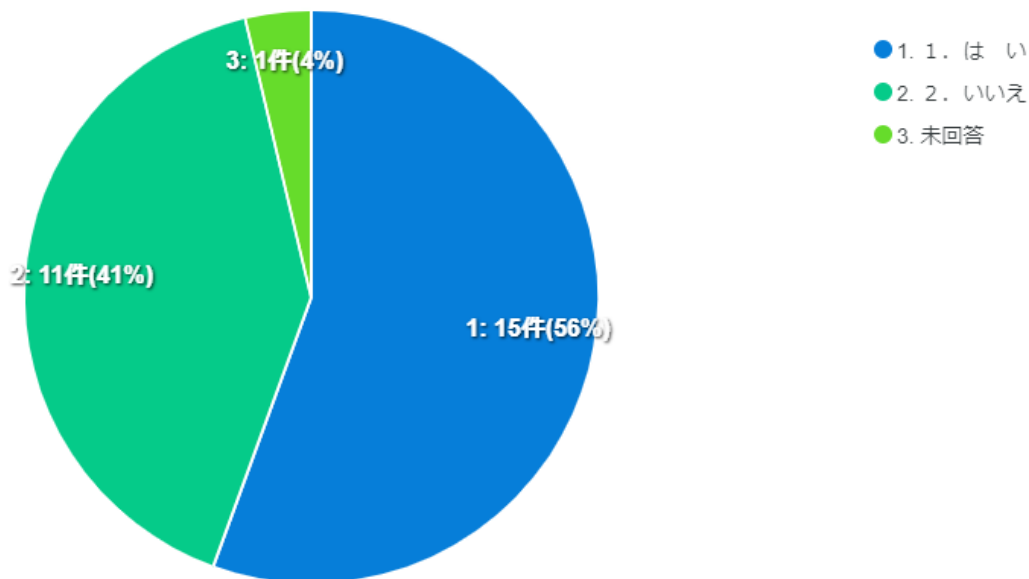
問11 イ) ② ①で「はい」を選んだ方は、お答えください。【8月・11月実施】夏季平和事業・平和の日イベント（講演会、映画上映会、演劇など）に参加したことはありますか。



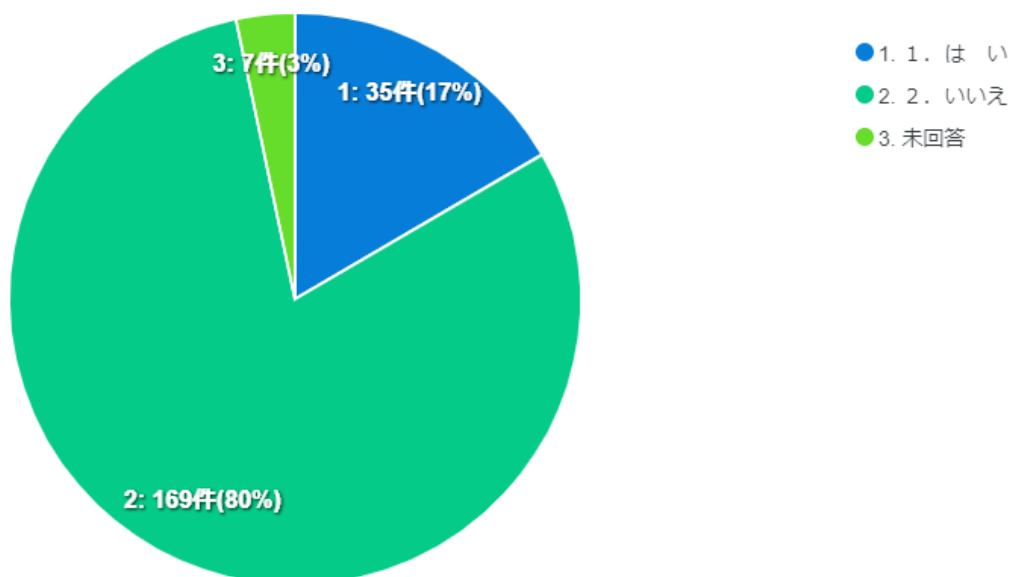
問11 ウ) ①あなたは、【8月・11月実施】平和パネル展を知っていますか



問11 ウ) ② ①で「はい」を選んだ方は、お答えください。【8月・11月実施】平和パネル展に参加したことはありますか。



問11 エ) ①あなたは、【節目の年に実施】青少年平和交流派遣事業を知っていますか。



問11 エ) ② ①で「はい」を選んだ方は、お答えください。②【節目の年に実施】青少年平和交流派遣事業に参加したことはありますか。

